

2009年度第2四半期連結決算概要

平成21年10月30日

東ソー株式会社

1. 業績

(単位：億円)

	2008年度第2四半期	2009年度第2四半期	増 減	2008年度	2009年度
売上高 (単 独)	4,258 (3,103)	2,977 (2,088)	△1,280 (△1,015)	7,335 (4,997)	6,500 (4,300)
営業利益 (単 独)	120 (107)	25 (85)	△95 (△22)	△203 (△82)	200 (210)
経常利益 (単 独)	136 (168)	△1 (94)	△136 (△74)	△211 (△28)	140 (220)
四半期(当期)純利益 (単 独)	53 (105)	△22 (47)	△76 (△58)	△253 (△78)	50 (130)
1株当たり四半期(当期)純利益 (単 独)	8円88銭 (17円45銭)	△3円74銭 (7円77銭)	△12円62銭 (△9円68銭)	△42円20銭 (△12円93銭)	8円35銭 (21円68銭)

2. 指標

	2008年度第2四半期	2009年度第2四半期	増 減	2008年度	2009年度
為替[TTM期中平均](円/\$)	106.12	95.53	△10.59	100.71	92.77
国産ナフサ価格(円/KL)	78,350	37,350	△41,000	58,925	41,175

3. その他

(単位：億円)

	2008年度第2四半期	2009年度第2四半期	増 減	2008年度	2009年度
設備投資額 (単 独)	305 (183)	136 (106)	△169 (△77)	491 (325)	320 (240)
減価償却費 (単 独)	293 (177)	249 (151)	△44 (△26)	594 (365)	510 (310)
研究開発費 (単 独)	74 (47)	68 (45)	△6 (△1)	144 (93)	140 (90)
期末有利子負債 (単 独)	4,021 (2,760)	4,088 (2,739)	66 (△20)	4,356 (2,907)	3,940 (2,640)
金融収支 (単 独)	△25 (11)	△31 (△1)	△6 (△12)	△54 (1)	△65 (△10)
自己資本比率(%) (単 独)	22.9 (29.0)	20.8 (29.1)	△2.1 (0.1)	20.3 (28.7)	- (-)
期末従業員数(人) (単 独)	11,272 (2,569)	11,064 (2,802)	△208 (233)	11,166 (2,543)	11,000 (2,800)

(注) 億円未満は四捨五入

トピックス

< 09年 3月 >

ハイシリカゼオライトの製造設備を四日市事業所に新設

< 09年 3月 >

ジルコニアの製造設備を四日市事業所に新設

< 09年 冬 予定 >

フィリピンのソーダ製品の製造・販売会社であるマブハイ・
ビニル・コーポレーションの株式を追加取得し、子会社化
(33.77% → 最大94.24%)

< 10年 春 予定 >

免疫反応試薬の生産能力を50%増強

< 10年 春 予定 >

エチレンアミンの製造設備能力増強
(53,000 → 79,000トン/年)

< 10年 夏 予定 >

クロロスルホン化ポリエチレンの製造設備能力増強
(8,500トン/年へ)

< 12年 春 予定 >

エチレンアミンの製造設備能力増強
(79,000 → 89,000トン/年)

事業セグメント別連結売上高

2008年度第2四半期 対 2009年度第2四半期

(単位：億円)

			2008年度	2009年度	増 減	増 減 要 因	
			第2四半期	第2四半期		数量差	価格差
石油化学	東 ソ ー	オレフィン	967	493	△ 474	△ 9	△ 465
		ポリマー	330	241	△ 88	19	△ 108
		計	1,297	735	△ 563	10	△ 573
	連結子会社	計	57	45	△ 13	△ 10	△ 3
	小 計	1,355	779	△ 575	0	△ 576	
基礎原料	東 ソ ー	化学品	405	358	△ 47	26	△ 73
		セメント	59	55	△ 4	△ 6	3
		計	463	413	△ 51	19	△ 70
	連結子会社	計	609	403	△ 205	6	△ 212
小 計	1,072	816	△ 256	26	△ 282		
機能商品	東 ソ ー	有機化成品	103	84	△ 18	△ 15	△ 4
		バイオサイエンス	54	51	△ 2	△ 1	△ 1
		機能・電子材料	96	77	△ 20	△ 20	0
		計	253	213	△ 40	△ 35	△ 5
	連結子会社	計	1,323	964	△ 360	△ 208	△ 152
小 計	1,576	1,176	△ 400	△ 243	△ 157		
サービス(連結子会社)	小 計	255	206	△ 49	△ 36	△ 13	
	東 ソ ー		2,013	1,360	△ 653	△ 6	△ 647
		連結子会社	2,245	1,617	△ 627	△ 248	△ 380
	合 計	4,258	2,977	△ 1,280	△ 254	△ 1,027	

(注) 億円未満は四捨五入

2008年度実績 対 2009年度予想比較

(単位：億円)

			2008年度	2009年度(予想)	増 減	増 減 要 因	
						数量差	価格差
石油化学	東 ソ ー	オレフィン	1,367	984	△ 383	18	△ 401
		ポリマー	581	502	△ 80	79	△ 158
		計	1,948	1,485	△ 463	97	△ 559
	連結子会社	計	106	92	△ 13	△ 3	△ 10
	小 計	2,054	1,578	△ 476	94	△ 570	
基礎原料	東 ソ ー	化学品	796	705	△ 92	△ 12	△ 80
		セメント	120	114	△ 6	△ 11	4
		計	916	818	△ 98	△ 23	△ 75
	連結子会社	計	1,011	893	△ 118	73	△ 191
小 計	1,927	1,711	△ 216	51	△ 266		
機能商品	東 ソ ー	有機化成品	189	171	△ 17	6	△ 24
		バイオサイエンス	105	108	3	7	△ 4
		機能・電子材料	173	154	△ 19	△ 10	△ 9
		計	467	434	△ 33	3	△ 37
	連結子会社	計	2,406	2,315	△ 91	△ 4	△ 87
小 計	2,873	2,749	△ 124	△ 1	△ 124		
サービス(連結子会社)	小 計	481	462	△ 19	6	△ 26	
	東 ソ ー		3,331	2,737	△ 594	77	△ 671
		連結子会社	4,004	3,763	△ 241	73	△ 314
	合 計	7,335	6,500	△ 835	150	△ 985	

(注) 億円未満は四捨五入

東ソー単独 部門別売上高

2008年度第2四半期 対 2009年度第2四半期

(単位：億円)

		2008年度	2009年度	増 減	増 減 要 因	
		第2四半期	第2四半期		数量差	価格差
石油化学	オレフィン	985	503	△481	△10	△472
	ポリマー	422	303	△119	13	△132
	計	1,407	806	△601	3	△603
基礎原料	化学品	1,221	873	△349	△7	△342
	セメント	59	55	△4	△6	3
	計	1,280	928	△352	△13	△339
機能商品	有機化成品	158	142	△16	△9	△6
	バイオサイエンス	110	106	△4	1	△5
	機能・電子材料	148	106	△42	△40	△2
	計	416	354	△62	△48	△14
合 計		3,103	2,088	△1,015	△59	△956

(注) 億円未満は四捨五入

2008年度実績 対 2009年度予想比較

(単位：億円)

		2008年度	2009年度(予想)	増 減	増 減 要 因	
					数量差	価格差
石油化学	オレフィン	1,395	1,006	△388	19	△407
	ポリマー	739	639	△100	95	△195
	計	2,134	1,646	△488	113	△602
基礎原料	化学品	1,973	1,828	△145	149	△294
	セメント	120	114	△6	△11	4
	計	2,093	1,942	△152	138	△290
機能商品	有機化成品	297	284	△13	22	△35
	バイオサイエンス	218	213	△4	3	△7
	機能・電子材料	255	215	△40	△26	△14
	計	770	713	△57	△1	△56
合 計		4,997	4,300	△697	250	△948

(注) 億円未満は四捨五入

事業セグメント別 連結営業利益

2008年度第2四半期 対 2009年度第2四半期 (単位：億円)

		2008年度 第2四半期	2009年度 第2四半期	増 減
石油化学	東ソ一	40	22	△18
	連結子会社	2	3	1
	連結調整	3	1	△2
	計	45	26	△18
基礎原料	東ソ一	△18	△1	17
	連結子会社	11	△2	△13
	連結調整	△1	2	3
	計	△8	△1	7
機能商品	東ソ一	85	64	△21
	連結子会社	△33	△83	△50
	連結調整	14	8	△5
	計	66	△10	△77
サービス	連結子会社	17	10	△6
	連結調整	1	0	△1
	計	18	11	△7
合計	東ソ一	107	85	△22
	連結子会社	△3	△71	△68
	連結調整	17	11	△6
	合計	120	25	△95

(注) 億円未満は四捨五入

2008年度実績 対 2009年度予想比較 (単位：億円)

		2008年度	2009年度(予想)	増 減
石油化学	東ソ一	△60	73	133
	連結子会社	2	4	2
	連結調整	10	2	△8
	計	△48	79	127
基礎原料	東ソ一	△173	14	187
	連結子会社	△7	0	7
	連結調整	5	4	△1
	計	△175	18	193
機能商品	東ソ一	151	123	△28
	連結子会社	△168	△61	107
	連結調整	7	14	7
	計	△9	77	86
サービス	連結子会社	26	25	△1
	連結調整	3	0	△2
	計	28	25	△3
合計	東ソ一	△82	210	292
	連結子会社	△146	△31	116
	連結調整	25	21	△4
	合計	△203	200	403

(注) 億円未満は四捨五入

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 東ソー株式会社

コード番号 4042 URL <http://www.tosoh.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 宇田川 憲一

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理室長

(氏名) 河本 浩爾

TEL 03-5427-5123

四半期報告書提出予定日 平成21年11月11日

配当支払開始予定日

平成21年12月2日

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	297,737	△30.1	2,491	△79.3	△60	—	△2,238	—
21年3月期第2四半期	425,775	—	12,009	—	13,574	—	5,318	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	△3.74	—
21年3月期第2四半期	8.88	8.88

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	744,004	182,786	20.8	258.49
21年3月期	762,796	185,880	20.3	258.98

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 154,717百万円 21年3月期 155,012百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	4.00	—	2.00	6.00
22年3月期	—	3.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	650,000	△11.4	20,000	—	14,000	—	5,000	—	8.35

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	601,161,912株	21年3月期	601,161,912株
---------------------	-------------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	2,606,908株	21年3月期	2,618,530株
-----------	-------------	------------	--------	------------

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第2四半期	598,545,894株	21年3月期第2四半期	598,670,113株
----------------------	-------------	--------------	-------------	--------------

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

連結業績予想は、本資料の発表日現在に入手可能な情報に基づいております。従いまして今後の国内外の経済情勢や予測不可能な要素等により、実際の業績は現在予測している数値と大幅に異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料の4ページを御参照ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(平成21年4月1日～平成21年9月30日)のわが国経済は、設備投資が減少し雇用情勢も悪化傾向が続いているため、輸出や生産が持ち直しているものの、景気は依然として厳しい状況で推移いたしました。

化学業界におきましては、中国を中心としたアジア地域の需要回復に伴い石油化学製品の生産も回復しているものの利益水準は低く、依然として厳しい事業環境にあります。

このような情勢の下、当社グループの連結業績は、ナフサ等の原燃料価格の下落に伴う国内販売価格の下落、塩化ビニル樹脂を始めとする主力製品の海外市況の下落により、売上高は2,977億37百万円と前年同期に比べ1,280億38百万円の減収となりました。営業利益につきましては、売上高の減少及び在庫評価の影響により24億91百万円と前年同期に比べ95億18百万円の減益となりました。また、当期の為替レートが円高となったことに伴う為替差損の発生等により、経常損益は60百万円の損失と前年同期に比べ136億34百万円の減益、四半期純損益は22億38百万円の損失と前年同期に比べ75億56百万円の減益となりました。

事業別の概況は次のとおりです。

石油化学事業

エチレン及びプロピレンは、誘導品需要の落込みにより出荷が減少いたしました。キュメンは、昨年に能力増強を実施したことや本年が非定期修理年であったことから、出荷が増加いたしました。また、ナフサ価格等の下落によりエチレン及びプロピレンの製品価格は下落し、キュメンの海外市況も軟化いたしました。

ポリエチレン樹脂は、国内出荷が落ち込みましたが、アジア向けの輸出は増加いたしました。また、ナフサ価格等の下落を受けて製品価格は下落いたしました。クロロプレンゴムは、国内外ともに出荷が減少し、海外市況も軟化いたしました。ペースト塩ビは国内外ともに製品価格が下落いたしました。

この結果、売上高は前年同期に比べ575億36百万円(42.5%)減少し779億17百万円となり、営業利益も前年同期に比べ18億48百万円(41.5%)悪化し26億1百万円となりました。

基礎原料事業

苛性ソーダは、需要減退により国内出荷が減少しましたが、輸出は増加いたしました。また、国内では原燃料価格の高騰を受けて、昨年に実施した製品価格の是正が寄与しましたが、海外市況は軟化いたしました。塩化ビニルモノマーは、中国向けに輸出が増加しましたが、海外市況は軟化いたしました。塩化ビニル樹脂は、公共投資の低迷や改正建築基準法施行の影響等で国内出荷は減少しましたが、中国及び中東での出荷は増加いたしました。しかしながら、製品価格は原燃料価格の下落を受けて、国内外ともに下落いたしました。

セメントは、官需・民需の低迷により国内出荷は減少いたしました。

この結果、売上高は前年同期に比べ255億88百万円(23.9%)減少し816億24百万円となり、営業損益は前年同期に比べ7億15百万円改善し1億22百万円の損失となりました。

機能商品事業

エチレンアミンの出荷は堅調に推移しましたが、海外市況は軟化いたしました。臭素、臭素系難燃剤、環境薬剤の出荷は減少いたしました。

液体クロマトグラフィー用カラム及び装置は、研究開発等の抑制により国内出荷は減少しましたが、充填剤は堅調に推移いたしました。体外診断用医薬品は、出荷が堅調に推移しましたが、全自動エンザイムイムノアッセイ装置は、国内外ともに減少いたしました。糖尿病診断用自動ヘモグロビン分析装置及び関連試薬は、国内外ともに堅調に推移いたしました。

電解二酸化マンガンは、国内出荷が堅調に推移しましたが、海外での出荷は減少いたしました。ジルコニア及びゼオライトは、国内外ともに出荷が減少いたしました。

石英ガラスは、半導体製品の需要が緩やかな回復基調にあるものの、デバイスメーカーの設備投資が回復には至らず、出荷が減少いたしました。スパッタリングターゲットは、製品価格が下落し、出荷も減少いたしました。

水処理装置・薬品は、厳しい経済状況を背景とする設備投資の低迷により、売上高が減少いたしました。

ウレタン原料は、国内外ともに需要が減退し、出荷が減少するとともに、製品価格も下落いたしました。

この結果、売上高は前年同期に比べ400億6百万円(25.4%)減少し1,176億14百万円となり、営業損益は前年同期に比べ76億65百万円悪化し10億44百万円の損失となりました。

サービス事業

商社、物流子会社及び建設子会社の売上は景気後退に伴い減少いたしました。この結果、売上高は前年同期に比べ49億6百万円(19.3%)減少し205億80百万円となり、営業利益も前年同期に比べ7億19百万円(40.5%)減少し10億56百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は、棚卸資産及び有形固定資産の減少により、前連結会計年度末に比べ187億91百万円減少し7,440億4百万円となりました。

負債は、有利子負債の減少により、前連結会計年度末に比べ156億97百万円減少し5,612億17百万円となりました。

純資産は、時価の上昇によるその他有価証券評価差額金の増加がありましたが、四半期純損失の計上、少数株主持分の減少により、前連結会計年度末に比べ30億93百万円減少し1,827億86百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、わが国経済は持ち直しの動きがあるものの、各国の景気対策効果の剥落による景気の下振れが懸念されます。

当社グループを取り巻く事業環境につきましても、円高の進行、原油価格の再騰に伴うコスト増が危惧され、先行きは予断を許さない状況にあります。

このような情勢の下、販売数量の拡大、適正価格の維持、コスト低減等、収益力の回復に向けてあらゆる施策を実施してまいります。

通期の業績につきましては、売上高は6,500億円、営業利益は200億円、経常利益は140億円、当期純利益は50億円を予想しております。

なお、通期業績予想における下期の前提については、国産ナフサ価格を45,000円/KL、為替レートを90円/US\$としております。

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在に入手可能な情報に基づいております。従いまして今後の国内外の経済情勢や予測不可能な要素等により、実際の業績は現在予測している数値と大幅に異なる可能性があります。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は法人税等に含めております。

- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

完成工事高及び完成工事原価の計上基準の変更

請負工事に係る収益の計上基準については、「工事契約に関する会計基準」(企業会計基準第15号平成19年12月27日)及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第18号平成19年12月27日)を第1四半期連結会計期間より適用し、第1四半期連結会計期間に着手した工事契約から、当第2四半期連結会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準(工事の進捗率の見積りは原価比例法)を、その他の工事については工事完成基準を適用しております。

なお、一部の連結子会社において、従来より一定の工事契約について工事進行基準を適用し、また、工事損失引当金を計上していたことから、この変更による損益への影響は軽微であります。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	50,438	57,077
受取手形及び売掛金	166,540	155,918
商品及び製品	64,092	70,489
仕掛品	10,908	8,519
原材料及び貯蔵品	32,765	37,855
その他	23,635	27,958
貸倒引当金	△631	△602
流動資産合計	347,750	357,216
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	133,186	143,012
土地	75,139	75,108
その他(純額)	104,498	104,131
有形固定資産合計	312,824	322,252
無形固定資産		
投資その他の資産	9,212	11,330
投資その他の資産		
投資有価証券	38,281	36,404
その他	36,766	36,450
貸倒引当金	△830	△858
投資その他の資産合計	74,216	71,996
固定資産合計	396,253	405,580
資産合計	744,004	762,796
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	80,678	71,751
短期借入金	207,651	223,369
1年内償還予定の社債	16	—
未払法人税等	4,256	2,689
引当金	8,955	7,688
その他	28,694	28,989
流動負債合計	330,253	334,488
固定負債		
社債	64	—
長期借入金	201,031	212,193
退職給付引当金	18,876	18,910
その他の引当金	4,457	6,201
その他	6,534	5,121
固定負債合計	230,964	242,427
負債合計	561,217	576,915

(単位:百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	40,633	40,633
資本剰余金	30,061	30,061
利益剰余金	87,753	91,204
自己株式	△978	△990
株主資本合計	157,470	160,909
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,347	283
繰延ヘッジ損益	△13	△13
土地再評価差額金	815	815
為替換算調整勘定	△5,902	△6,984
評価・換算差額等合計	△2,753	△5,897
新株予約権	278	217
少数株主持分	27,790	30,651
純資産合計	182,786	185,880
負債純資産合計	744,004	762,796

(2)【四半期連結損益計算書】
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	425,775	297,737
売上原価	358,149	246,778
売上総利益	67,626	50,958
販売費及び一般管理費	55,616	48,467
営業利益	12,009	2,491
営業外収益		
受取利息	165	105
受取配当金	706	346
為替差益	827	—
持分法による投資利益	—	520
受取保険金	2,391	—
その他	1,763	2,234
営業外収益合計	5,855	3,208
営業外費用		
支払利息	3,331	3,507
為替差損	—	1,531
持分法による投資損失	404	—
その他	554	720
営業外費用合計	4,290	5,760
経常利益又は経常損失(△)	13,574	△60
特別損失		
固定資産除却損	703	385
その他	442	38
特別損失合計	1,145	424
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	12,428	△484
法人税等	8,155	2,815
少数株主損失(△)	△1,045	△1,062
四半期純利益又は四半期純損失(△)	5,318	△2,238

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	12,428	△484
減価償却費	30,059	25,489
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△1,514	△1,287
受取利息及び受取配当金	△872	△452
支払利息	3,331	3,507
為替差損益(△は益)	19	126
持分法による投資損益(△は益)	404	△520
固定資産除却損	703	385
売上債権の増減額(△は増加)	△16,582	△9,757
たな卸資産の増減額(△は増加)	△24,139	9,918
仕入債務の増減額(△は減少)	18,518	9,047
その他	631	2,636
小計	22,987	38,607
利息及び配当金の受取額	1,458	982
利息の支払額	△3,218	△3,605
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△9,894	564
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,331	36,548
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△31,592	△14,038
投資有価証券の取得による支出	△3,820	△8
投資有価証券の売却及び償還による収入	4,030	166
子会社株式の取得による支出	△9,793	—
貸付けによる支出	△2,944	△1,115
貸付金の回収による収入	1,688	1,490
その他	△359	△495
投資活動によるキャッシュ・フロー	△42,792	△14,002
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	19,633	△16,250
長期借入れによる収入	56,849	14,587
長期借入金の返済による支出	△19,438	△26,190
社債の発行による収入	—	80
社債の償還による支出	△20,000	—
配当金の支払額	△2,389	△1,195
少数株主への配当金の支払額	△485	△210
その他	△88	△50
財務活動によるキャッシュ・フロー	34,081	△29,229
現金及び現金同等物に係る換算差額	△252	395
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,368	△6,288
現金及び現金同等物の期首残高	27,287	55,912
連結子会社の合併による現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	—	65
現金及び現金同等物の四半期末残高	29,655	49,690

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)

(単位:百万円)

	石油化学	基礎原料	機能商品	サービス	計	消去 又は全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	135,454	107,212	157,620	25,487	425,775	—	425,775
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	73,489	50,044	11,245	37,647	172,427	(172,427)	—
計	208,944	157,257	168,866	63,135	598,202	(172,427)	425,775
営業利益又は営業損失(△)	4,450	△837	6,621	1,775	12,009	—	12,009

当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

(単位:百万円)

	石油化学	基礎原料	機能商品	サービス	計	消去 又は全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	77,917	81,624	117,614	20,580	297,737	—	297,737
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	40,787	33,609	8,965	27,705	111,068	(111,068)	—
計	118,705	115,234	126,580	48,285	408,806	(111,068)	297,737
営業利益又は営業損失(△)	2,601	△122	△1,044	1,056	2,491	—	2,491

所在地別セグメント情報

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)

(単位:百万円)

	日本	その他	計	消去 又は全社	連結
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	370,623	55,151	425,775	—	425,775
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	36,317	1,720	38,038	(38,038)	—
計	406,941	56,872	463,813	(38,038)	425,775
営業利益	9,700	2,308	12,009	—	12,009

当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

(単位:百万円)

	日本	その他	計	消去 又は全社	連結
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	255,744	41,993	297,737	—	297,737
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	28,882	852	29,735	(29,735)	—
計	284,626	42,846	327,473	(29,735)	297,737
営業利益	1,033	1,457	2,491	—	2,491

海外売上高

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)

(単位:百万円)

	アジア	その他の地域	計
1. 海外売上高	106,285	43,759	150,045
2. 連結売上高			425,775
3. 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	25.0	10.3	35.2

当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

(単位:百万円)

	アジア	その他の地域	計
1. 海外売上高	81,113	32,668	113,781
2. 連結売上高			297,737
3. 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	27.2	11.0	38.2

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。